

けいはんなR&Dフェア2020

WEB展示

～なりきりAI「京町セイカ」のご案内～

○なりきりAI「京町セイカ」のご案内！ NTTコミュニケーション科学基礎研究所

令和2年11月5日～7日の3日間、けいはんな学研都市に立地または関連する研究機関や自治体、企業、大学などによる、最先端技術の研究発表イベントが開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により特設WEBサイトによるバーチャル開催となりました。基調講演や技術講演のほか、研究成果をまとめたパネルや録画動画により活動を紹介します。WEB展示が、合計49のテーマで行われました。

「なりきりAI京町セイカのご案内！」は、京都府精華町の広報キャラクターである京町セイカを、観光案内の窓口受付や行政情報の発信など様々な対話が可能なスーパーAIに成長させるプロジェクトです。AI技術の発展に伴い、チャットボットによる受付や情報提供など、AIを活用した業務の効率化が進んでいますが、チャットボットを高性能なモデルにするためには大量のデータが必要になり、またデータ作成に複数の専門家が必要になるなど、高コストになるという課題がありました。そのため、このプロジェクトでは、課題であった学習データの収集と作成を地域連携活動の一環として実施しました。例えば、精華町に関する情報を集める場合、精華町に住みたい・行ってみたい人が質問をすることで、需要の高い質問を集めることができるようになり、また、精華町に住んでいる住民が協力し回答をすることでより正確な回答を収集することができました。

しかし、複数の人から回答を集めると、話し方や内容にブレが生じてしまいます。そこで、NTTが培ってきた「なりきりAI技術」を活用し、広報キャラクターである京町セイカになりきった対話データを収集し、京町セイカらしい話し方や会話の内容を実現しました。

NTTコミュニケーション科学基礎研究所では、こうした対話研究によって培われた技術を活かし、従来のAIでは困難だった観光案内などの情報提供や、窓口受付といった役場業務のような対話が可能な対話制御モデルの実現を目指しています。近年、情報提供や窓口受付などの役場業務は、多言語対応も含め、より広範囲の情報案内が求められる、単に情報を提供するだけでなく、対話を通してより詳細な内容を聞き取り、別の窓口へと引き継ぐようなやり取りを行うことが必要になります。精華町で得られたデータをもとに、高度な対話を目指し研究開発を進めています。



(令和2年11月作成)

問い合わせ先

けいはんな R&D フェア実行委員会 事務局 (NICT 内)

Tel: 0774-98-6900

Email: khn-fair2020@khn.nict.go.jp

https://khn-fair.nict.go.jp/

